

令和3年度 港区立芝浦小学校学校経営計画

港区立芝浦小学校
校長 三浦 和志

学校経営計画

基本方針（重点目標）

- ・最大規模校（37学級）における、児童一人ひとりの学びの保障に努める。
- ・新型コロナウイルス感染防止に努め、全教育活動の実施形態を工夫する。
- ・前例踏襲（蓄積）から新規創造（発想）で、教育活動を見直す。
- ・開校80周年式典並びに芝浜小学校開校事業を、計画的に推進する。

教育目標

- 心もからだも強い子 ○すすんで勉強する子 ○友だちと協力する子

目指す学校像 「のびのび学ぶ 楽しい芝浦小」

「信頼される学校」「地域とともにある学校」 校訓：『夢がもてる「わが母校」』

目指す児童像 「認め合い 学び合い 高め合う芝浦っ子」

- 思いやりのある子 ○切磋琢磨する子（友だちに優しく、自分に厳しく）

目指す教師像 「自ら学ぶ者のみが教えられる」「静かで優しい職員室」

- 自らを磨き、常に学び続ける教師
- 子供の心を灯火する熱意あふれる教師
- 保護者、町会・地域との緊密な連携を大切にする教師
- コンプライアンス（法令遵守）意識が高い教師

目指す学校像の実現に向けて

「すべての教育活動で人権教育、特別支援教育、安全教育を！」

～言語教育と規範教育を基盤に良好な人間関係づくりを構築する～

具体的な方策

- 1 特別支援教育 「自立活動を啓発し、集団適応能力の伸長を目指す」
 - ・早期支援の視点で、校内委員会を中心に、ステップアップルームの入退級や学習支援員の配置について、組織的に協議・対応する。
 - ・ステップアップルームを中心として特別な支援が必要な児童に対する「自立活動の

啓発」や「集団適応能力の伸長」等、個に応じた自立支援の充実を図る。

- 2 学力体力向上 「協働的に問題解決ができる子供を育てる」
 - ・読書活動の習慣化を啓発する。
「芝浦小読書の日」の周知(毎月第4土曜日)※学校便り・学年だよりに掲載する。
 - ・授業や体育朝会を中心に、運動習慣を身に付け、体力・運動能力の向上を図る。
 - ・学力向上を図るために、国語の校内研究を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現や言語活用能力を身に付けさせる授業改善を行う。

- 3 安全と防犯・防災 「安全があってこそその安心」
 - ・最大規模になる教育環境の変化に対応した安全指導を見直し、指導・徹底させる。
 - ・「地域安全マップ」の定期的な点検や交通安全教室及び安全指導(月1回)により安全教育を推進する。
 - ・セーフティー教室、薬物乱用防止教室及び避難訓練(月1回)より防犯・防災意識を向上させる。
 - ・熱中症や感染症、犯罪や災害等、想定外の事態にも組織的に対応し、保護者・地域、関係諸機関に情報を的確に発信する。

- 4 生活指導体制 「規範教育の励行による予防的な生活指導の実践」
 - ・「芝浦スタンダード」の凡事徹底や「芝浦の子」の活用により、家庭と連携した子供の規範意識の向上を目指す。
 - ・ごはしじゅう(はくしゅ・はきもの・はしらない・はいぜん・「はい」という返事)の励行により、規範教育を周知・徹底する。
 - ・あいさつ(会釈)の励行、名札、校帽の着用を当たり前にする。

- 5 特色ある教育活動 「保護者・町会、企業等関係諸機関と連携した教育活動」
 - ・担任が教室で児童を迎え、朝読書、朝学習、読み聞かせ、各種朝会等、始業前の時間を充実させ、1日の生活リズムや学習意欲を向上させる。
 - ・開校80周年を記念して、中休みミニコンサート、運河学習、なぎなた学習、歌花隊コンサート等、感染防止に努めながら、特色ある教育活動を展開する。
 - ・オリンピック・パラリンピックの実施並びに新型コロナウイルス感染症防止による夏季休業中の教育活動を精選する。また、オリンピック・パラリンピック教育「よ～い、ドン！」(6年目)を推進する。
 - ・開校80周年記念式典に向け、PTA及び同窓会と連携して実行委員長を中心に全校体制で取り組む。また、校内の掲示物、展示物等の整備を進める。

- 6 教育相談 「いじめ、差別、仲間はずれをしない、させない、見過ごさない」
 - ・定期的なアンケート調査と校内委員会(随時開催)を中心に、いじめの早期発見に重点を置き、「予見・早期発見・早期解決」に向け組織的に対応し、「いじめ、差別、仲間はずれをしない、させない、見過ごさない」を具現化する。

いじめ発見・未然防止に向けての校風づくり

※からかい→いじり→無視→深刻ないじめ 「群れ」たり「一人」になったり
・「封印ことば」「許されないことば」を通して、人権意識を高めるとともに言語教育を推進する。

※「封印ことば」：うざい・きもい、死ね・殺す、バカ・ばい菌

※「許されないことば」：身体や病気のこと、家族のこと、国や文化の違い等をからかう、動物にたとえる等

・SC（都・区）、養護教諭を中心に子育て相談や子供の悩み等のカウンセリングを通して、児童・保護者に寄り添う教育相談体制を充実させる。

7 幼・小中一貫教育 「小学校は就学前教育と中学校のジョイント」

・港南中学校との交流活動や体験授業等、幼・小中一貫教育（「港南アカデミー」）の研究活動を通して、公立中への入学前の不安解消と進学率をUPさせる。

・芝浦幼稚園や近隣保育園との交流を深め、保幼小連携や就学前教育とのスムーズな接続を図る。

8 その他

・学校だより、学年だよりの配布や学校HPのリアルタイムな更新を図り、区民、地域に積極的に情報発信する。

・校内掲示物（月目標、学校・学年便り、ポスター等）は、新鮮なものでなければならない。また、新型コロナウイルス感染防止用掲示物のメンテナンスにも努める。

・来校者や電話対応に教職員一人ひとりが接客意識をもち、区民、地域からの声にも迅速に丁寧に対処する。

・サービス事故未然防止に向け、意図的・計画的に校内研修会の実施や校長だよりを発行し、教職員一人ひとりのサービス規律の意識を高め、サービス事故を0(ゼロ)にする。

・新型コロナウイルス感染予防対策を、「1日の流れ」とイラスト化し、HPに掲載する等、保護者・地域に発信する。

・長期休業中の閉庁日や脱印鑑等、「働き方改革」を具現化し、教職員がいつも元気で明るく子供たちに向き合い、寄り添えるよう、日頃の健康管理やメンタルヘル스에気を配り、「活気とチームワークの芝浦小学校」と称される学校経営を進める。